



2020年4月24日

IMV株式会社

プレスリリース

テストラボ設備に簡易遠隔監視システムを導入

3密を避け、After コロナの自動車業界を支えます。

IMV株式会社（本社：大阪市西淀川区竹島2-6-10、代表取締役社長：小嶋 淳平、ジャスダック：7760、以下：IMV）は、埼玉県入間市にある車載機器専用 EMC 試験の設備に、簡易遠隔監視システムを導入致しました。Web 会議用アプリとアクションカメラを利用したシステムであり、ご来訪頂くことなくサンプルの取付方法や細かい試験セッティング等を確認・指示頂くことが可能となります。コロナウイルス禍においても、自動車技術の開発を止めずに After コロナの自動車業界を支えます。

【IMV 側作業者の様子】



【お客様からの見え方】



導入の背景

「コロナウイルスの影響で出社出来ない」「3密を避けるために試験立ち合いが出来ない」「テストラボに行くことができない」というお声を非常に多くのお客様から頂いておりました。

自動車用の EMC 試験は次世代の自動運転技術には欠かせない試験であり、この試験ができないということ＝自動車業界の前進が止まる、ことを危惧し、現時点で出来る範囲でシステムを構築致しました。

EMC 試験とは

昨今の自動車は電装部品の塊と言っても過言ではありません。また、それらの電装部品は単に各機能を制御して自動車を走行させるにとどまらず、ドライバーの運転に対する補助や走行中の安全性の向上を行うもの、また、ドライバーに対する情報のインプットなど様々です。

これらは無線通信/センサーの検知/画像認識、/車内ネットワークによる制御 等、様々な技術が利用されています。これらが地球上で誤作動なく機能するには、様々な環境に耐えることを実証しておく必要があります。その実証を試験するのが EMC 試験です。

設備概要

Web 会議用アプリとアクションカメラを利用したシステムであり、弊社にご来訪頂くことなくサンプルの取付方法や細かい試験セッティング等を確認・指示頂くことが可能です。

(複数の一般的な Web 会議システムで動作検証を行っております。詳細はお問い合わせください。)

IMV 株式会社について

IMV 株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：小嶋 淳平）は 1957 年の設立以来、振動を中心とした環境試験・計測・解析分野のトップ企業として、国内外で事業を展開しています。IMV は“SECURE THE FUTURE”をスローガンに、社会の安全・快適・エコロジーに貢献することを責務と考えており、今後も世界トップレベルの「開発力」、「提案力」、「総合力」を強みに、経営基盤の強化とさらなる海外展開を進めてまいります。詳細はこちらをご参照ください (<https://www.imv.co.jp/>)。

記事掲載時お問い合わせ先

IMV 株式会社 広報担当：品川 佳子

TEL: 080-6199-0744 メール: yoshiko.shinagawa@imv-corp.com

以上